直接交渉を避け

職族、丁學忠ら儒東北系要人らさ 順水府に越る觀樂战、張作様、萬 順水府に越る觀樂战、張作様、萬

解抵抗に關する新計費を 地平行は適山會議の決定 北平行は適山會議の決定 を取れにおける日本

さの意味の壁明な登した

等ご協議

中 | 大なる展開を来すべく期待と | 南 | 京 | 安 人 學 良 である 東大なる展開を来すべく期待と の観点ななる人でするものである である

移し一先づ休暇前の段落を遂げん

少將へ進級
少將へ進級
歩兵第五十九聯隊長
歩兵於佐 宮村 後雄
第九師廟参謀長

金庫貸出增加

のと解されてゐる

統一機關の首腦に

國際會議に期待

支那側要人躍起運動

を除くも東北問題を中心さする外交 野菜の討議を開始とた、十八日夜 野菜の討議を開始とた、十八日夜

年に出席中の各國代表も同會議が二 も軍総問題及びローザンヌに引継 きロンドンに開めると經濟會議に きロンドンに開めると經濟會議に をグラストサールに開めると經濟會議に ギアソン氏も今朝一時間以上に引 を対シス外他サイモン氏及び代表 を対シストサールで がある。 ギアソン氏も今朝一時間以上に がある。 を変更で がある。 を変更で がある。 を変更で がある。 を変更で がある。 を変更で がある。 を変更で を変更で がある。 を変更で を変更で がある。 を変更で がある。 を変更で がある。 を変更で を変更を を変更で を を変更で を

『東京十九日發』わが在滿統一機 藤大粽が最も有力観されてゐる、『東京十九日發』わが在滿統一機 藤大粽が最も有力観されてゐる、『東京十九日發』わが在滿統一機 藤大粽が最も有力観されてゐる、『東京十九日發』わが在滿統一機

應急策

本学治院生和機関並に文化等の諸 本学治院生和機関並に文化等の諸 が大下太平洋院諸國の代表者によ で常治院生和機関並に文化等の諸 が大下太平洋院諸國の代表者によ

継出で見送つた、部隊は山海側、しては約一月に取り不眠で様らす動したので居留民は雨天にがらする場合で、一個で活り、同部隊は天津事塾に際

宇晶覆は二十三日の豫定である。 総字品鬼で内地に凱続した、なほ

グ大佐の一派

突如行動開始

内務省で

こさいなつた

不庄軍司令官は榮轉

向な示して來たので、調査関連日の一行が支那側に有利ならざる傾

日

日支關係重大展開

南京政府が聲明を發す

維釣け鷹山において蔣介石に

表は、満洲國本經問題さか「れるに至つたので、右に對も外務」し満洲國政府と關係諸國もの間に「加に開東せどに関せず漢閣を接收すべき」ーションた想起すべきこと康耕さ「限り自紙館並屬をさり、本件に関「れに開東せど

研究所新設

九日發』文部省は現下の一熊次氏が最も有力さされてゐる

未拂込金の徴收

増資等は行はす

日本銀行當局言明

進級

に上京するのだ、製鋼所で昭和製鋼所の總會出席

國民精神文化

國民精神に関し専問的研究をす

聯盟は賴む

に足らぬ

露と復交し、武力抗日準備せよ

蔣介石二進言

全郷徴収並に増資は得はの事を言ってるに至つたことが主風である會に日本銀行管局は未搬込株金の地方資金の供給を不可診底に觸出腹度擴張と統が金融度の採用を機が飛ご潰滅狀態に隔つた關係から。 東京十九日登 日銀保護理師の 録を實現するに至つた、地方銀行『東京十九日登』日銀保護理師の 録を實現するに至った、地方銀行

一部訂正ななずに大饒意見の一致を見た、改正の変點は經營機の均衡管理局の於話こう…… 一部訂正ななずに大饒意見の一致を見た、改正の変點は經營機の均衡管理局の於話こう…… 一部訂正ななずに大饒意見の一致を見た、改正の変點は經營機の均衡管理局の於話こうが、ソウェートは無線性動機を決議するらし無駄は濟州國網は標手國に心神な覚察及び示殿運航祭止、ダンピング禁止に融く意味であるが、ソウェートは無線性通機を決議するらし無駄は漁機直下接近を示し近くハルピンにおいて修交條約締結に関する下交渉が開始される機様である、荷突後の周線は急機直下接近を示し近くハルピンにおいて修交條約締結に関する下交渉が開始される機様である、荷突後の周線は急機直下接近を示し近くハルピンにおいて修交條約締結に関する下交渉が開始を記し表議なき追述べたので限しまします。

歌問題 | 別個 | 交渉

復黨運動一段落

民政幹部は尚も注視

の氣持は簡分のんびり

近く

開始

滿洲對列國關稅問題

電点であるもので観られ、幹 一日から質施のが針で懸備を終い な立つたが、之は安達氏の新薫組 さなつたが、之は安達氏の新薫組 さなつたが、之は安達氏の新薫組 大十二議會の脳繁を築たので七月 観覧連続は表面一般落こして今後 研究所を新設する事となり、これ 観覧連続は表面一般落こして今後 研究所を新設する事となり、これ 観覧連続は表面一般落こして今後 研究所を新設する事となり、これ 観覧連続は表面一般落こして今後 研究所を新設する事となり、これ の足場となるもので配られ、幹 一日から質施のが針で懸備を終い

帝國日全然干與せの方針

目下特賣中選付の機會な

満洲の幣制は

が公使は概率に記者概を引見し五

分が頭に面塞

した痛々しい姿を

味にあった當時より

社會式特別造道尾

江戸時代その儘 二田村鳶魚氏の談

れて十八日再度來連、市内横町の

直ちに

長は新進の市行政の堪能家で、関を

酢

米

ての訴説は未

旅行をなず響

一時五十分養職局に配った

『編岡十九日發』十八日午後六時 九大病院後継外科一等八號室に入 で触さ行車の族の変化か午後八時 で触さ行車の族の変化が午後八時 で触さ行車の族の変化が一等人態室に入 重光公使容體良好

奉天電話

滿洲見本市

來客に、團欒に 無上の軟待!!

準備整人

展示場は昨

終艦上海丸で大人、全域及び長崎 総監上海丸で大人、全域及び長崎 人、令候及び長崎

昭和製鋼所は、 急速に實現困難 今度の總會で重役は改選

本職品は飛ぎ十八日本以て御餐してなり二十二日より陳列に餐子のである、内地及び興館よりの姿である。内地及び興館よりの姿をである。内地及び興館よりの姿をである。内地及び興館よりの姿をである。内地及び興館よりの姿をある。

寒店 にあり

達すべく各府縣の先餐員は、八人

けふ上京の 伍堂理事談

本 実は持ってゐるが未だ一 本 実にすぎないもので私なごも 実にすぎないもので私なごも 実にすぎないもので私なごも 実にすぎないもので私なごも 操定【奉天電話】

北支交代兵

昨日凱旋

東天津事態で寡兵を以てよくその 『天津十九日賢』昨年六月着任以

擧つて見送りませう 滿洲少 女使節

どもハローの歯

人闘士の君を見

けふ午前十時出帆 〇名は定野交代のため本日午前八 時二十九分天准登凱続の途につい 時二十九分天准登凱続の途につい 「地道・野野」には見送りの在 で現人で埋められ流陸の感謝な棒 黄務を完から

北平部除歸還

| 選返した、同部隊は天津事塾に際
| 大事の保貯が終へ本日出國に向け
| ケ事の保貯が終へ本日出國に向け
| 大津十九日毅】第五、九麻鄜縣 前六時北平發尾僧民の盛大な見返前六時北平發尾僧民の盛大な見返 部隊の一部富山部隊一部は本日午 二十三日字品着

太平洋問題會議

本年はカナダで開く

日本々愈 夏 七階サンマ 石宮稻荷祭典擧行 HOTE H

A C オール開き 日毎に替る餘奥 新舞 映画 の方はアイスクリーム等ニードラマ 八口市貨店側より直行エレベエーターにて **配≥0=0 10=**

RYOTO

椅子張裝飾織物問屋 營業科

プラインド及リノ 椅子張用織物及原料一 椅子張用繳物及原料一式敷物、室內裝飾繳物一式 自動車、船舶用織物 クロス及フェルト 4

、在庫品豊富に有之候間何卒多少に不拘御用命願上候) 大連市連鎖街常盤通(電話園六三二四番)

直無人組商 給路 宮本商店大連支店

人一行十名 1 職器調查廳已經後の人一行十名 1 職器調查廳已經後の人工學」 王楠衛、羅文館

最後の歎願

東京京十九日教」職職總倉は六月 東京京十九日教」職職総総合は六月 東京には今日さも伝統を形については職性 東京には今日さも伝統を形による總 本がらには今日さも伝統を所による總 本がらには今日さも伝統を所による總 本がらには今日さも伝統を不認する。 本がらには今日さも伝統を表した。 本がらには今日さも伝統を表した。 本が、外移に同じ、 本が、外移に同じ、 を表しても依然で、 が、 ・ 道には今日さも伝統を表した。 ・ 道には今日さも伝統を表した。 ・ 道には今日さも伝統を表した。 ・ 道には今日さも伝統を表した。 ・ 道には今日さも伝統を表した。 ・ 道には今日さも伝統を表した。 ・ 道にはから、 ・ 道にはがら、 ・ 道にはから、 ・ 道にはがら、 ・ 道にはから、 ・ 道にはから、 ・ 道にはから、 ・ 道にはがら、 ・ 報告期限延長の

時半から行

「東京十九日發」高橋蔵相は俯瞰

發表事情

藏相留任決意

滿蒙對策に關し

ハ講師の顔觸は

錚々の權威揃ひ

二十四日夕奉天中學で開催の

本社主催 見本市講演會

『サンチャゴ十八日教』チリーの チェス 料準の 飲起の後もグローア 大佐矢脚の後にも 炭 脱 に サン 大佐矢脚の後にも 炭 脱 に かい から れ に か、本日 突 別 で 動 な に かい な な かい な 日 突 別 で 動 な 際

各國レーザー 電車、汽車、 るが、軍事経験官

所信を披瀝

表決は默認

聯盟に通達方訓電 日本の緊張妖態の展開は十二川まで捻逃さる

でもリットン腫に説明するためで 満洲圏に利用される事の不管なり 上したが、その目的は東北海関が 上したが、その目的は東北海関が

一段落に努力

10つき報告部公の誤解な求め解表

十九日午前八時二十五分東京縣 中の西臘寺公を誘問諸級の理派及 中の西臘寺公を誘問諸級の理派及 が相談低変徴を受けた無常の理派及 が相談低変徴を受けた無常級の理派及 を持ちます。 を持ちます。 を表しまに首相より を表しまに首相より を表しまた。 を表した。 をまた。 を表した。 をまた。 をまたた。 をまた。 をまたた。 をまたた。 をまたた。 をまた。 をまた。 をまたた。 をまた。 をまたた。 をまたた。 をまたた 【東京十九日發】内田滿銀總裁は 大橋根本が針一致したが、新樹園、東京十八日の関係を省次官會議で

内田満鐵總裁園公を訪問 体、一様に報告二十一日帰佐の智・とた、帰京後會見の結果な蘇麻龍・ 新機關案の閣 專任外相就任後

非艦のもさに、約二千人に上る内 艦に儲つて本社及び來天滿日共同

見本市 東倉者を連へて談の如くであるが、原社において報の如くであるが、原社において

及するため經濟影響に関するその 態能に新鮮なる新演像の認識を要 意能に新鮮なる新演像の認識を要

章次博士、同賞楽鵬長徐紹卿、 章次博士、同賞楽鵬長徐紹卿、 三章次博士、同賞楽鵬長徐紹卿、 一章を経之助陶氏のうち一名、滿 安藝松之助剛氏のうち一名、滿 一部長宮崎正義、 安藝松之助剛氏のうち一名、滿

水源調查協議

・ 軽製練機通のナンパーワン、常輪 情下を深に関東軍部会都における 関前より専門要称に提ばつた人で

露太協定の最重要部分が東支鐵

ふまでもな

ス資本家を代表するオストロウモ 有するだらうこと、ほぼ、ちょっぽが存さの解情なだによりフラン 今後依然さらてがく東支に関心を観行株主たるフランス資本家さ北 決してないのである、又ロシアが観行株主たるフランス資本家さ北 決してないのである、又ロシアが観行株主たるフランス資本の経験、一九 つて如何に變遷しても東支からロ年まではロシア獨自の経験、一九 つて如何に變遷しても東支からロ

である、かやうに東支銀道は三度 が、 かやうに東支銀道は三度 が、 かやうに東支銀道は三度 はり繋ぶ駅政府の城同郷数さなつ はり繋ぶ駅政府の城同郷数さなつ

のは繁盛銀行株宝代表さして目下歩で一部附加して聞く必要ある

であるが、

ランス資本家は藤亜銀行の大株主

蝦道な改組路開政府の外にフラン 東京に滞在中のマッセネ氏は東支

理談及び網營は需支属國間の條約の株を所有し設立されたが東支の

滿洲國

の對露關係

は急遽東上したが、こは

さの交渉の下打合せであるさ

るに足らわが、少な

待つて再び参加せんとする希望も動しフランス資本家が秩序機像を

東支の持つ機会甲銀土主機に関するかけつ機会甲銀土主機に関するができません。

現る角一九二四年の際来協定に

さし (単位千順)

任间地別の成織は左のご

五月一五〇、六日 一五月一五〇、六日 つたからなほ常様

三、佛資本家が經營に参加希望

ハルビン特派員

八氣湧く

満洲國展(大阪白木屋會場の

一部)

電影を磁勢と逃走した。これがた 明の運転約二十名襲撃と聴長及び 明の運転約二十名襲撃と聴長及び 時城吉松吉乾線棚閣沖騒に系統へ 時城吉松市を選手して地致の上襲内の

の東部部な教し克山に配つた我極

示してゐる(單位干噸)

満州の交化に常典した處は絶大かくロシア人が東支機道を通じ

報

H

北滿作付面積は

(版內市)

五年計畫、

事業につき参究中なるが、大體しな民墜算は二千萬國見館であるは内地、極民地における監村敷料、民七萬名を送るにが針決定した、東京十九日養】第六十二融會に一五ケ年散職を現て内地の修地にお東京十九日養】第六十二融會に 五ケ年散職を現て内地の修地にお

(=)

日現在の北海低端級別は左の短く都に谷種情報によれば本年六月一在ハルビンロシャ人融製會議所の 哈爾濱露人商議調查

東調にしかも適度の降雨を見て に従事するここが出來、天候は に従事するここが出來、天候は に従事するここが出來、天候は に従事するここが出來、天候は

れさ同一状態の下にあり、目で小婆の作付條件もまた大豆のそ

順、そ

なほ小米子(栗)の収穫燥想高は

を開けまする幼児をれかしておった。 やまされます。

その他は終百四十萬廟で、ことが至一萬廟と歌歴されてゐる。「十五萬廟、玉蜀黍は九十五萬」作物の總收穫高は九百五十萬廟、「は小米子(梨)の收穫課想高は「において條侘が良好さなれば北滿 %水至一一%減さなり、若し粉來 萬晌、昨一九三一年に比し終一○ た、酸の提供多大にして我隊も三た。酸の提供多大にして我隊も三

來る廿三日には 講演と映畵の會 十餘名の戦死傷者を出した模様な 馬ご通謀した 犯人を逮捕

おで十八日午後六時から北海つる や大阪支社長へ秋山本社事業部長 を接続し満洲の商工業に関する座 動甲馬占山と連絡し反吉林軍ともしてるた常網三(ことのないは、一人は元哈市郵政管理處に在鉱 村常連繁し反滿洲國運動を企闢し 馬占山應接に 職した本突跡署域を使列車を使の

年決死流日報國會指騰黃光東は監 上海から潜入

出場を計画中である

「特來の滿洲について」の講演が

四日繋がに到着蒙古を経てチチハ四日繋がに到る蒙古を経てチチハ 懸懲するさて十一日北平を通過十段部長以下十二名を連れ馬出山に 帽兒山に匪賊 三百九十萬間で上 米新課

敦化の東北方に

優勢な匪賊

震京城十九日發』十九日本 酸は多大の撮響が出され より三百名の運販が情見 頭消滿方面 要者の潜在購買力 り六月二十日 議會を通過した タイヤ、劉真器

賊は百餘名の死艦を斃して磐林中へた、わが軍の損害は死職九名、

堡襲 は近に集結の 明朝前代に配っていたとい十九日登』 南部線双坂

た中村部隊は飲か殲滅し十

満鐵の賣炭成績

豫想外の好成績

柳樹河驛を

た『長春電話』

叫賊襲擊

高騰十名、酸の遺棄したる死骸三 間に聴る膨髄において我軍の旗雲 中一時ハルビンに篩選した、二日

驛長助役を拉

致

糧秣輸送隊

兵匪七百を撃退

像然な兵庫の整照を受け滅戦を突 十十十二十二十二十二十八十八日午後三時ごろ就化東北方の め坂河駐屯の守修際は現場に然行十八日午後三時ごろ就化東北方の め坂河駐屯の守修際は現場に然行

わが軍の死傷九名

契約成 青鳥第 で市民郷を執行す 五埠頭

各種の品な精悪にノートする無志から多数食場に詰めかけ、中には、から多数食場に詰めかけ、中には

益々盛況の満洲國展

工業組合の招宴

戦場にの機會を乗へたのでやっ が、機能よく説明して降かせた! が、機能よく説明して降かせた! はざるは知れ切つたこさるそれた します。 「はないでは、 はいでは、 來たのも、

稅影響

同内政税事務報 果・右法案がアメリカ その力で日支水道の平和策か談と かで傾かさ子淡せんさするのだが 國際職態もこんだ問題を取り上ば、聊か物の分つたのがあつて、

支那向輸出漸次恢復

あるが左のごこく架外の対成線を 及ぼす緊蹶大なるため治目されて ・昨年度は蜒弾膨れる際電影が輸 満線繁炭の線に が開発してある。だけ ・10人の子順で艦減してある。だけ ・2のでは ・3のでは 〇〇千順で 大衆震が顕細鏡入園相絶の決議を ばなるまい▲大日本柱確無、園本 はなるまい▲大日本柱確無、園本 らも人國指統を受けるは己むな本れ誹謗してゐる以上は、日本 の別園さしては華府會議におけ る、敢て國際會議の御戸



れなペランダの上にあがって

上手なラッパならさにかく

あの

はかりる体報であるな というを検事性で はかりる体報であるな

外および地質の成績によるが、前れほ今後の徹底成績は注さして徹

9

織は注言

後者は新国家建設にもさづく建築者は熊川連鉱によつて左右され、

萬名の移民を送る

ラジ

幼鬼の

のラッパの音には起達は全くな は離かなさころださ思って住み は離かなさころださ思って住み はできまで、歌彩転 まるへ 生徒にラッパの稽古で止める後定でした。今度は何で止める後定でした。今度は何であるない様出來るだけ。野外でであるない様出來るだけ。野外でであることにいたします。通

◆紙上に報ぜらるゝが如き悲惨な 安局

いかさな

生

附近のものは誰一 いろしてのさい

である微等の一日

、非常手段に続くても種別 のでなは環想が許し難きものがある。

日滿ラヂオ 交換放送

吉敦線威廉線黄泥沙間二百八十五吉敦線威廉線黄泥沙間二百八十五十分にため十七日午後四時四十分外したため十七日午後四時四十分外したため十七日午後四時四十分外したため十七日午後四時四十分 選式を行ひ標本監督の注意あり直。 トにおいて郷代、西川部長の疾郷 軍都第二回全滿中等與校軍破球大 準硬球大會

を日本に紹介する事さなつた 全滿中等學校

軍用列

賊の妨害で

小林 哲夫

--松川

★(東株大學) お豪所書 ・ 本海に向く韓質と山に ・ 大海に向く韓質と山に ・ 大海に向く韓質と山に ・ 大海質・小田部ボー ・ 大海に向く韓質と山に

→(洋裁講座)婦人服の遺び方……牛込 ちを が方……牛込 ちを

★夏の食味放浪

東京十九日数 日浦か結ぶラデス突続放送に二十日から本際師に オ突続放送に二十日から本際師に で活ふ事となつた、日本からは後の が送全部をなら、転天からは便の が送全部をなら、転天からは便画 大木土三日間午後九時半からす五 けふから實施 E

心中

に

具

相

姜巡捕は

市民葬

この素晴

一員の美容は先づ健康から 費ですぐカーソン美等院主講 費ですぐカーソン美等院主講 を記するの重石概としても重 ですぐカーソン美等院主講 の重石概としても重 の主義を基準に市も離か調えで を記するの重石概としても重

定價五十錢 聚层 医肾石 婦人世界社

代現女教員論 (私たちの問題) *無十、電時ので(河崎なっ) 華間題の解説)暗殺と 稲 を 経 齊 生 活(松村 金助) 日 大 東 京 は 飛 躍 す る(道 野 久) 華間題の解説)暗殺と 孤 事 件(棟尾 松治) 今 (私たちの問題) * 無 十 大 暗 殺 事 件(棟尾 松治) 今 (私たちの問題) * 無 十 大 暗 殺 事 件(棟尾 松治) 今 (私たちの問題) * 無 十 大 暗 殺 事 件(棟尾 松治) 今 (私たちの問題) * 無 十 で (の) 一 (本) を (の) を (の 「小資本開店案内バン店とバンラ 親風景日本のデン 秘められた大 女流音樂家總まくり、紫紫伊庭孝 仲田敏三

#語(柳川 麗子) 「あまりにも弱過ぎた…… 稿(高田養一郎)「妹八重子の死児の、井手ちゑ子) 「鹿前に棒」(「藤は張藤)調所 幸子

磯情死事件の批判(鸞 等)

一情死と友情 に無に即

今井邦子·植松霧樹·吉植庄亮·若山喜志子)

□諸國盆踊り風俗(松川二郎(木)) □山への情熱(浦松美太郎) ★□ほ たる(横山桐郎) マーク安城婦人の活躍、陰殿、欧大手前女學校 関、中里から東京(の計構像かな旅日記です) 東京へ旅窓に見る獨議や新興演讲) 中京へ旅窓に見る獨議や新興演讲) ●新大臣「奥様物語(水島 亮)

★青葉に埋れる(孙浩) ★屋上の散歩者(栗屋等) ★夏のあひびき(田橋子) ★薔薇が散る(大田洋子)

小説機の骨折りぞん中村正常 中篇小說 小コーモア 四 家の女房にや髭がある(和田邦坊) 信濃屋豐里(長谷川伸) 妹松本惠子

氏が切々として世に訴ふる二 人の戀愛ありのまゝの書。ゆ がめられた噂に對する抗議で あり、果敢なく散りゆきし女史 の恋愛ありのまゝ 女史の最 に訴ふる二型後の愛人朝野 ど僕

の記(朝野

編真說明

村古奥萬大日 上賀井玉內方 業連

中後

のが自殺の原限らしい。氏は山口のが自殺の原限らしい。 温験にて業界に信頼厚く現に土木 悪く関郡於編村出身にて性来統直 が見るの際にもい。氏は山口 のが自殺の原因らしい、氏は山口餐中のさころ飯日本病熱亢進した 砂糖密輸

されて居たさうだが、事態はそれて居たさうだが、事態はそれて居たさうだが、事態はとから大分懸念 んな心配は一切無用で、本

本椿香油

浦快なる競技毎に

爆笑と聲接つど

きのふ午後の大連市民運動會

がの鎮合せなしたさきから、美 事な離和ぶりを見せ、一處に るにも這入れば遊びもする、先 ろお世話役の石田未人をスッカ 近の間に自由自在、日本語を中頭の間に自由自在、日本語を中

空を勝利を無行機はのち命名者を駆棄のち命名者を駆棄

警察機の

獻金受納

金融 三 宅 記書折毛。防·富 ろやを出し

擊大會

大連市三河町二着地

宕

お望みの方は本

例年の

か

ロか

尚多人教儀の御會食は其都度御相談に際じ使宜御取計ひいたじますの年の通り今夏季も相機らず御引立を願ひます

リアニ店紙具文地各





次第に暑さに向ふて参りました。

衛生第一

四五 四〇六六 九三番

滿定期野球第四 力鬪見事奏功

囘戰

(可認物便郵種三角)

13 4 14 4 14 4 15 4 (最高打数の半数以下の もの(は除外で)

排球大會

の成績

優勝組に満日盃とメダル

1 技術局

東京十八日参

「東京十八日参

フランスの著名
を確定を表行をなずべく帝国領土上
を確定を表行をなずべく帝国領土上
を確定を表信をなずべく帝国領土上

10大

B虧

11

これつてるる、なは航空路に對ってるる、なは航空路に野でることを表した。

はメリを八月十三日出春の課定で 横士百八十馬力付ボテゴ十陸機で 無線機械なく東京着は八月十五日 午後七時頃で徑路は京城大阪を經 でででは、大阪を経

114000010022

興味深きけふの決勝

佐見 中田 後 中田 後 中 後 沿寺森田水増 6

草場又一氏 ガ

ス自殺

場又一氏(こ)は十九日午後二時頃市内客棟町二八土木建築講貨業草 神經衰弱が原因

格色

お楽

はして事業」なんて、スッカリばして事業」なんて、「旅行中はお母さんさ呼ばして事業」なんで、スッカリ 隔てのない順かさか示して居る

生徒募集

浪速門

(規則書要郵券二綾) 電話m

の好調は

を記すする。 を記すする。 を記すする。 を記すする。 を記する。 をこる。 をこ。 をこる。 をこ。 をこる。 を。

キズ物、 七個五十銭より シミ付き: 大提供 紹平手モ明西紋 紀本手モ明西紋 和試ス石陣レ 大中着上御 奈仙形尺布召紋 :

...

末っ六月 日 より

般御客樣各位

てるたならラストインニングさいが殴和七年の解手ル満供に興へたてが成りの縮手ル満供に無いなけふ午後四時であらう▲歌語に繋がない接戦されてあらう▲歌語は繁物であることとなったであらう▲歌語は「おいば歌に一般」とはスタンドから鏡で自然を振るかていることは經野繁物だが昨日の短はスタンドから鏡で自然を振るかているできが養見されたのはった。

▲學生青訓、一等四十二點簇田信 來一熊、六等三十點後藤一郎 小點竹林安吉、五等三十一點加

長春・間島間の

航空路開拓

けふ試験飛行を行ふ

天電話』

日佛間飛行

連

電話七五四三・四三七九・二二四〈一番

等三十二點島田千秋、四等三十章、二等三十四點武井辰三、三章、二等三十四點武井辰三、三章、二點加騰知

新しい飲み方 ・ 実味しさは敷除になり、 へると、実味しさは敷除になり、

一點原田朝男、 一點原田朝男、 三十二點形山 三十一點

って一般演劇にな 趣してしまった、 趣をななさず

現金廉賣◆正札實行◆返品返金自由
現金廉賣◆正札實行◆返品返金自由
現金廉賣◆正札實行◆返品返金自由
現金廉賣◆正札實行◆返品返金自由
現金廉賣◆正札實行◆返品返金自由
の一次を表表した。
の一次は其他の理由から充分なる御滿足を得られない品物は直にお返し下さい。販資になったとお考へになったときとか、他所からお頂きになった物で御不要などきなが、又は其他の理由から充分なる御滿足を得られない品物は直にお返し下さい。販資になったとお考へになったときとか、他所からお頂きになった物で御不要などきなが、又は其他の理由から充分なる御滿足を得られない品物は直にお返し下さい。販売の方が別の品をお好みのどきとか、期節が急變して買は出すると同様で御座います。

洲俱樂部

定期野

球戦

勝

主

滿

洲

日

二十日午後四時廿分丁葉場

奉山線の

警乘兵

「原本三野水が地楽して遊離して水たした家味が地楽して連続して水がまる場が送。十四日には豪味が

選続民程報と混雑してゐるが、 【議論】十五日以來通江日市街

三家子を掠奪

避難民雑到す

匪賊六千と戰人

學良の密書

G勝者對日時者

平北俱樂部

安東に惜敗

敵死體五を遺棄逃走

一十五日率山線州車警楽の 「一十分交戦の電楽職は死骸五備 「一十分交戦の電楽を受け直に艦戦 「一十分交戦の電楽を受け直に艦戦 「一十分交戦の電楽を受け直に艦戦 「一十分交戦の電楽戦に進報子

賊に襲はる

『開展』開展繁管の柴家堡税指分 に六月十五日午前二時頃長総及 が成を所持する九名の呼賊に襲ばれた、同賊は現大洋八元明花票二 十元及左類四點(時賃大洋十元)

中江鎮砲擊

新立街を脅迫

三割五分増の

税率を愈よ實施

特産の殆ごが含まる

加はり河童のシーズンとなったの輸山監官協會水流部では愈々暑無

ル開かる

ルに注水中であったが

李魁武

入帽を斷念

三名さ共に脱出した元公安隊員選

△二十九日 映晴、
・ 東天を拜ら聖語の無窮を祈る、 東天を拜ら聖語の無窮を祈る、 東天を拜ら聖語の無窮を祈る、

わが工兵隊の 前線の情況彷彿たり 日

「鐵橋」まる四月二十五日在銀市 民職呼の壁に送られて野まもく出 民職呼の壁に送られて野まもく出 がした我等の工兵隊、市民は二ケ がした我等の工兵隊、市民は二ケ が、最近陣中の一期土が本社 でのでが、最近陣中の一期土が本社 でのでは、最近降中の一期土が本社

開原縣脅さる

動武は部下さ共に臨江縣三道陽名 道識を登し通化に起いたさ、又李 道識を登し通化に起いたさ、又李 で報に接し、これが防備のため八 情報に接し、これが防備のため八 情報に接し、これが防備のため八 情報に接し、これが防備のため八

會組合せ

四平街野球大

(安東)十六日即日施行された關 施を見る事さなつた、看は十六日 上より一日延脚さなり十八日より 変施される箸であつたが、都合に より一日延脚さなり十八日より を見る事さなつた。看は十六日 より常施されてある従齢便率映課

雑に開き老者一所に水泳するこ 物破式を繋行とブール開きを開催するご因に本年は幼児ブールも

を一様し能易さ精

中江鐵碗壁を決行すべく室紅樓よ 我軍の後方標徹連絡を斷つため、 我軍の後方標徹連絡を斷つため、 方面より通化に同び進軍中の旨は唐聚五は満洲國討伐軍は山城 渡江を企つ の如く

の集階兵匪の別舗隊さ見られてる緊燵劉家屯附近に蟠居する統一干

合品、及び爆發物樂製品その他調・強が、化學樂、製品その他調・

ちれる調でその緊緊は膨る大きい 被さなつたものである、その結果 は全般に取り一律に三割五分のポ

中尉夫人を上映し國民道德議演會

の三日間西本願

安達氏遺

族に賜金

町陸軍通譯故安達

飲食物及び煙草穀物、穀粉、澱粉類及び種子 皮毛骨骨齒牙甲殻類及びその

術品、銃砲、車輛船

まる三月速西方面に燃まる三月速西方面に燃まる三月速西方面に燃まる 冒荒木陸軍 歴があつたので底順民

回金一千八百

時計

て白いだを一枚身によこつた、痩 せて背の高い老人が現れた。それ が難父であるここは訊かの中から

人連れの船負らし

24

红午

中に穴たあけて首を出しただけの 中に穴たあけて首を出しただけの 中に穴たあけて首を出しただけの 中に穴たあけて首を出しただけの よく見るさ表はたゞ自体の違っ よく見るさ表はたゞ自体の違っ よく見るさ表はたゞ自体の違っ

足が露出してゐる。しから、

[長春]滿洲國國際監視警察隊一 八日出發十

ちず懺敗と年後六時学終了、

ム 家時五十分数の列車にて 総中憲

星した。

印象を奥へ盛況を

貨車から

り轢死

年生に對し理科の

が教授を停して

理科分科

教諭會合

役目が心配です

部の貨車から飛び降りたる支那人り監修師近を徐行中、突然中央の貨車が緩緩緩休内に 実験 中央

鞍中野外

で無かつた。横に切れる路はまで無かった。

平凡なる神人OD

ても嬉

少女使節の放送 日午後九時や過安、南行齢京の途で前髪隷線を金谷転三大縣に十六た前髪隷線を金谷転三大縣に十六 金谷大將過安

職つて機器されたものであらうさ 車前に飛び降り逃走せんさしたが 東部に飛び降り逃走せんさしたが 東部に飛び降り逃走せんさしたが

日午前六時十

分着列車にて帰校

漢智出張中の戯一下に去る十四日よ

年生百二十名は

鐵嶺縣公安隊王中隊長の指揮する

吉村伍長

家轄ル命でられ近日 条轄ル命でられ近日 条轄ル命でられ近日

王中除交戰

新生就事情談の 十一日午後八時代より社就俱樂部 十一日午後八時代より社就俱樂部 報上に然て、新野部大郎氏を探き

臺灣生等

時 (E)保線對A勝者 二十日午後五 第二回戰 一勝(抽籤の結果) 錦州方面を視察 新任關東軍憲兵司令官二

一際は十五日午後六時衛縣下第二 一覧は十五日午後六時衛縣下第二 一覧一名な餐道し港原縣内に追撃 大覧一名な餐道し港原縣内に追撃 大覧一名な餐道し港原縣下第二 石井漠公演會

のため大いに質

離戦は全市民一般では強調者なる

立つた。

出られるのだし

になってゐる。

こくた渡るさ元の道に

(F)B勝著對機區 二十二日同時 五時 (G)C勝者對消費 二十二日同時

部に然て會見、當地の情况を聽取を発見を表して、一般になる。 ・ 西○ | 下でである。 直に巡響の水もららさり響点振り | で数学みつい | 恵兵隊差し難しの自 | で数学みつい | 恵兵隊差し難しの自 | で数学みつい | 恵兵隊差し難しの自 | である。 西○ | 下である。 | 下である。 西○ | 下でのる。 西○ | 下でのる。 | 下でのる。 西○ | 下でのる。 | 今部に赴き種々視察する處あり、 き、西○園長:會見終りて旅團 日本が生り公會堂に成て新代舞踊公氏さ其一門は愈々明二十日午後七氏さ其一門は愈々明二十日午後七

滿鐵本社栗屋地

栗屋地方

課長來鞍

事業實際算計上

今日の案内(十九日) Щ 湯崗子温泉に向る 月天理教 夜行列車にて帰

の揺撃に弾撃し、同夜は威内鏡州の揺撃に対ける發展が出、単振者

刺繡講習會

できりさ見えた。月明に夜を書さ ちて來るのである。 選がつてある篇に、岩から岩を際 これは何うし では、岩がり岩を これは何うし である。 これは何うし である。 これは何うし にもなく心に浮ぶ「野茶」さ云ふ

た 乾樂 本一造、三味線清元集造 本一造、三味線清元集造 本一造、三味線清元集造 本二ユース ▲氣泉通報 ◆可園劇「戦太平」連東俱樂部々 員 驚異の一

語へ直接伸往文を乞ふ。 三十世、因みに重症用は新製品に の発はた肥本 通用樂價五十錢、一圓、重症用 **養質元 山崎帝國・堂** 大連日本實樂株式會耐

外用薬かんそうたざれ

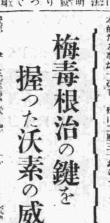
丸

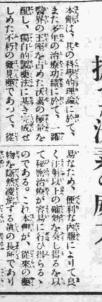
替振

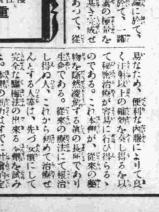
られて居た梅毒が、現代では遺憾ながら其の學説も根本がらられて居た梅毒が、現代では遺憾ながら其の學説も根本がらられて居た梅毒が、現代では遺憾ながら其の學説も根本がら音であり、且つまた青天の霹靂である。 院一鄭に依つて、容易に、而事確實に根流出來るものと信じ 見以來、早くも二十年の星霜が流れた。往時は六〇六 素の特効樂として一世を風靡した彼の「六〇六號」發 時代の推移と新興醫學

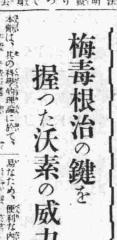


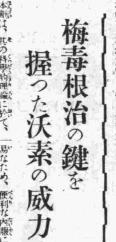
放送り **耐下大井町南濱川一七號**) 定價四拾錢、養) 定價二十錢、簽 ではどうしても根治されの事が明かとなった。この事態は六〇六號 繋見攻率、二十年の長年月に渡り 変見攻率、二十年の長年月に渡り

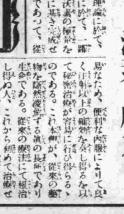


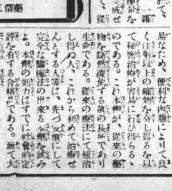






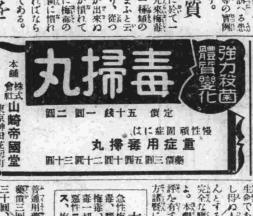












本の六號の眞價 (菌毒梅)

なった所以は、師ち網野に 即の重新開報は、演奏館が当力と を発動に整化ない。と云ふ なって根治を即し、六〇六號や水銀帆に断然見る のであると襲表されるに至った。 ないである。然のに発した。 ないであるとと変表されるに至った。 ないである。然のに発した。 ないであるとと変表されるに至った。 ないである。然のに発した。 ないには、 其の 『後日に続ても、 を関した。 ないに、 大阪のであるとと変表されるに至った。 ないで、 大阪のであると変表されるに至った。 ないに、 大阪のでは、 大阪のいのでは、 大阪のでは、 大阪のでは、 大阪のでは、

本 + ングへ七月線) 真山青果 の空関少佐は益々作者の油が乗り生き延びて一切の始末をつけたる空関少佐は益々作者の油が乗を高齢をでの間をで新聞に迫るの悪がある、敵を関ったを持てな情報を別落すの記は作者の日 - ト機た別落すの記は作者の日 - ト機た別落すの記は作者の日 - ト機た別落すの記は作者の日 - ト機た別落すの記は作者の日 - ト機た別落すの記は作者の日 - ト機た別茶すの記は作者の日 - ト機た別茶すの記は作者の日 - ト機た別茶すの記は作者の日 - ト機た別茶すの記は作者の日 - ト機た別茶すの記は作者の日本に於した。 上・100 に対して、 100 に 100 に

りに終って、親かさ喜びの必を相手に無なこさに、再び「魔家」とのながら、この変をも離父の観に に知らせようさした。こは云へ、 に知らせようさした。こは云へ、 に知らせようさした。こは云へ、 に答へなかつた。彼近は物を立松 に答べなかった。彼近は一十年 に答べなかった。彼近は一十年 に答べなかった。

マリアは苦より更に様端に人間に でもはいてるなかつた。

沃素療法の確立

一見事的中する新威力一三期の重症梅毒にも

河野想多畵 (320)

世界的記錄を劃した

新興醫學の學說に依つて

梅毒の特効薬

化の使節何れも感激

本社主催、歡送迎會の盛況

神殿前にて記念撮影

安を祈る

の窓内で本殿前に進み、少安一無事完了さ版符の安全を祀つたがかって、 一年遺を西通りにさり中央公園 関係者一同際州の上、使野嶋より佐賀繁変 さり立つ忠霊塔を憲拝し、午前 代表さなり、本社側より佐賀繁変 さり立つ忠霊塔を憲拝し、午前 代表さなり、本社側より佐賀繁変 さりかつ忠霊塔を憲拝し、午前 代表さなり、本社側より佐賀繁変 さりた連続に強めた連続大少変、本社解より大連純社に向つた一谷 使節一谷端め大連側六少変、本社解表リ大連純社に向った一谷

有終って離殿前にて記念

車中で相談

主席專門委員 美次

行學校長

電歌た襲撃獨裁執政グローア大佐 順行、革命政府の根城たる大統領 が行、革命政府の根城たる大統領

第一次の支持な得て臨時に政機を命の理論的師等者ダヴェラ氏が反

第十九聯隊長 第十九聯隊長 第二十九聯隊長

勞農政府の手

放する事さなったさ、右の結果率が動いてるた事労明直に圏外に追

薄學校長

チリ

革命に

孫要塞司令

校工兵科

猛

職盟調査服委員會の報告書は職大その機能を示して來たが、 しての解決策に左の繋が委員會の考慮に加へられて た國際會議に轉嫁して態なく引下る機様である の意見は滿洲問題は六ケしいものださいふに一致し

の場合 日本は即時瀟洲國を承認して 同國の右會議参

能原先手を打ち 満洲に對する帝國の経對 軍部では滿洲問題に関する際り 帝國の経對 満洲問題に関する限り衛園の野外が批に一五則における帝國の對滿態度の差 踏てるが如き事有らば 陸軍のみにて職盟調査と決心を中外に闡明するに如かすと

すりい丸にて出餐に一泊し二十日午 長官會議の結果決定した

挨拶と月見ケ浦の石田直蔵氏邸に響應を受け午後祭時半本社を訪問

技術本部員

を順の最終報告よけ、九月中旬後に で順の最終報告よけ、九月中旬後に は東京をいう起草就に は、1月中旬後に

| 「ジュネーサ十八日餐||日下北平||
「ジュネーサ十八日餐||日下北平||
「ジュネーサ十八日餐||日下北平|
「ジュネーサ十八日餐||日下北平|
「

最終報告書

たり、パーテンへ行ったり、態勢になるて一一それから、注文を除い

さ、答へて

九月中旬壽府着

て、だるい痛みを感じたが、それ、酷されかけた。

麗さんな、誰が、落すかしらし

多兵大佐 板垣 征四郎 爾東東高級參謀 國東東高級參謀 爾東大佐 坪川 桥吉 爾東東高級參謀

「美ましいわ、騒さん 明生よりも、素人らし

人佐 魚喜 八郎 小袋務部長

「煙草の名をさつたのだれ」

こが、美人だし

代番目の問ひに對しては

魔子は、第三

歌青總監部第一課長。 告が職者した 歌音を監部第一課長。 に報告を完了 に報告を完了

成果を注目してる 內定

少将 横須賀辰蔵 小林 道生 福井 四郎

顧維鈞渡日に 反對を決議 生産、國粹大衆兩團體

夫々決議文を送る事さなつた大々決議文を送る事さなつた 電際二代ご共に支那代表駐鄉鏡が 大関するこの報に十八日大日本生 人関するこの報に十八日大日本生 大関するこの報に十八日大日本生

◆小野寺直助氏(九州帝國大學教 一大小リ・シン・ガオ氏(印度國民黨 一大川・シン・ガオ氏(印度國民黨 一大川・シン・ガオ氏(印度國民黨 一大川・シン・ガオ氏(印度國民黨 一大川・シン・ガオ氏(印度國民黨

なる、さいふ際地が楽戦らしい。

自治相發表

十七日發』イギリス自

愛蘭問題で

し、いつの間にか、慣れてしまつ 「獅子さんの興味は、こと二遍歌し、姿も、すつかり、こうした水に 人、今の内から寝るかというになった。 こ、 な部屋で、いろの人へ下らない後 「そう?――何うして?」 が か、できるやうになった。 て、 情が、 梨れて手た飛くか? 値でが、 できるやうになった。 て、 情が、 梨れて手た飛くか? 値でが、 できるやうになった。 て、 情が、 梨れて手た飛くか? 値であるか、 できるやうになった。 で、 情が、 梨れて手た飛くか? 値であるかと いつの間にか、 慣れてしまつ 「獅子さんの興味は、こと二遍歌して、 と、 今の内から寝るかと いうに 「握子さんの無性は、こと二週間

イギリス政府さしてはかくの如 イギリス政府さしてはかくの如 イギリス政府さしてはかくの如 イギリス政府さしてはかくの如

に「どうしても四田田」さいふ識 に「どうしても四田田」さいふ識

その總裁の人気を象徴する」

7379

しても外根にしなどが其語源。

万曜さんは、おすましたこと」 女人の中には 殿は、そう思ったが、それでも 順のやうでゐて、

に遭つた。エ、ミ、御破算で願い

さいふざいろっ

海客は、もう、そうとして、何き 「西城さんのやうな常連に別よっ

七時大連港外着の豫定

少女使節來連書報

な満洲國少女使節の一行來る。 慰園の女神、不和の小嶋、可憐

日満野地さよ、頭かさよ。

「そりや、御谷雕で、いらつしや

0

きはその総出。 きはその総出。







満蒙の戦慄

直木三十五作

(21)

第十師謝参謀長

十七聯隊長

間な隣いた。型のやうに、 「君がは躍って人かい」 からに、その次 巻十度か、同じ質

八木原太郎作

「綺麗だれえ」

良結果を牧め得たり 選に亘る喀血を完全 に止血し豫期せざる

丈夫に 育っ 劑 - 0

山ま海水浴や 正價一個十錢 花王石鹼本館長獨商會

市民運動會の盛況

育研究所の共同主催による州内女闘東州多校鑑育職開並に閩東殿總

関東最富夫人御影池原務課長夫人、八日午後よりも大連運動場に於て、八日午後よりも大連運動場に於て

も大連運動場に於て

州告宗

女學校體育大會

た【本溪湖電話】

乘客も負傷

好記録を示し終了

子中等學校開育大会は引き

金州城東門外で負傷し

戰死地 1 閻家樓屯

八里庄の乃木中尉の

第の職廠所手が職大尉が直に負機 終した概率には大連居住の南山血 終した概率には大連居住の南山血

さ何處後し武人さして面目職知た

何處後も武人さらて面目順知たの低に當つた少勝の從卒が共に内に所蔵) 「際市会都の献に依り實整件観光窓に別念にやる(時計は從卒が現」 「熊中尉が銀織に運び、銀織から師に記念にやる(時計は從卒が現」 「熊中尉が銀織に運び、銀織から師

現遺跡は死體埋葬地

中中第二野戦病院に収容軍警の事際なの戦闘が、対しの戦りには一戦隊が手(南山航空)が最近のである、一部が対対の病室をある。一部が対対の病室をある。

ラックの部 ラックの部

▲走市跳(一般) A組水森豐一(五米八一)B組內願幸高(六米〇四)八)C組島田早高(六米〇四) D組版田廢養(六米〇一) 互組古田忠治(五米〇七)

び一着岡澤、二着

政子(別生)三着高森千里(神八枝八(大會新記錄)二着六郷(三年)一着成宮カツェ(神明)

牛心臺驛の近

匪賊が列車な襲撃

名死傷、目下交戰由

東京 かんとこのを観者を また自然化して新記録

||一次版版||三着高木ハルエ(神||一次版版||三着六木愛子(強生)|

一〇五五十

して安置され

定院に忠魂の機構

割て探知と今朝各所轄署に命ど秋 田南衛氏以下八名か校與取調中で 田南衛氏以下八名か校與取調中で 表

賣られ行く娘や 缺食兒童を教ふ

走してうたと思い の中隊長倉島留 の中隊長倉島留

理解の場所

ラシスコ十八日教』メキシロマン

發見者

語る

『寫真は開家

和教人教

この重大な時局に重要して愛 愛國婦人會乘出す

一潮《午前村》 一潮《午前四時三十分 一部二十分 蚊とりの 特實許會 へ いんしも 客なし

覇氣を 敗因は 缺

第三回戦を 觀て

午前中の市民運動會

C組市川時子、最

順

文化聯盟は着々其の

福牌軍手卸賣

山本洋行

業

プロ文化同盟

首脳部盡~逮捕

齊克線復舊

大連近郊の史

蹟見學團計畫

職に塗するまで何人が間は平参加 大連史談書では大連を中心さして では、休日を利用し際はは鎌定人 では、休日を利用し際はは鎌定人 では、休日を利用し際はは鎌定人 是な行ふ方針で目下同會役員の手 指導な受けつ、愉快に駆映ある遠 間等の受けつ、愉快に駆映ある遠 州、金福線等順大州内各方面なの申込みな受け柳樹屯、旅順、

八日築地小関場で第三回中央機能は「東京十八日餐」プロ文化機能は

雨雀氏ら檢學

lð

品 32 年型の斬新な海水着 陳 の御用品一切取揃へ陳列 列 海水シャツ 辛 ・3 0 より 帽 子 辛 ・2 2 より ケー ブ 辛 1・8 0 より 浮 袋 辛 ・5 5 より 海 水 靴 辛 ・4 0 より ボ ン ド 辛 ・2 2 より 海水ベッグ キ他=海岸用大口傘・テント等 海の削用品一切取減へ 陳列 合自サー日より 町の 浪 速 華 洋 行 浪 電話(代表) 5 1 7 9

の直球な二点

神明45(11万) 旅順公二四 四人公棚

斯· 爾 生。(天) 〇—

明

は空氣傳染

本某等検撃された、先に細田民樹本某等検撃された、先に細田民樹 して居た事が登覧し十八日早朝、 築地小鯛場で大デモを確行せんさ 無組織を目論人で居たが、十九日

リどお洲満

者が激増

消化器傳染病は少い

第七回全遍跳ぶ大會は十九日午前大連基督教部年會主催本社後後の 全滿排球大會 午前中の成績

反枚反一反反反 尺 九二二十二一九

食傷や腹痛・下痢・中毒に

PANIED AND DESCRIPTION OF THE PROPERTY OF THE PARIETY OF THE PARIE

令柳本吳服店

爾話五八五八番

商連 店費

更IIIOIIO

カド自動車商會

七番地

ボデ

製作

豊器

本器の性能、働 作は歴史あるレ ムラーの名に御 信賴下さい

超ス

F.

1.

で頭痛をなけす

家庭常備藥

神經源、頭痛にも塗布

藥

各地青名/薬店ニ

ナニワ薬局

電話七三六六番

球型



REMLER



W. 新陳代 林 湖素

それには断然他郷の及はぬ卓効なな関の呼吸を防け殊に小見ないないないないないの皮膚の層感、こ

特二、ジクノ〜にタッレ、カユミをスグ止めるに撲滅し。イタミ、カユミをスグ止める三、新陳代謝作用によりわるい表層はキレイを一は動きのの水剤でベタノーせず塗布して極めて爽快な感じがする。
「悪色の水剤でベタノーせず塗布して極めた。 下一五三二 第 十十十 價 「面鏡鏡鏡

小 水虫、かゆがり 林 大

CANADA CA

金餘社

レムラー總代理店

ずお氣に召す事ご存じます。御散策の節御家族連での納凉には、 青葉の木蔭に飛瀑を眺め乍ら、 する事になりました。 皆様から御命名其他に厚い御後援を願ひまして愈々本日より開場 ミス・ダイレンのサービスごして生れましたサムマーガーデンで 有り難く御禮を申上げます。 冷しく生ビール、 必

CURIOUS

生期二第

村 统 生

程ヨク見える

田自動車研 三究 和所

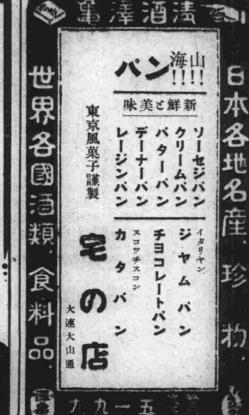
號八〇七七三瞬許特府政本日

行

萬人が實効を認

3 t 大連市浪速町一四五

全世界に誇る 貨値殿米各國有名化粧品會社 高 新 洋 行 電話八二五九番



佐々木、 南京虫、油虫、蠅、蚤退治 横山兩博士有効御證明

劑蟲驅級高

A 翻本香煙飲住安 房藥大住安 談 數大

酒渍

生ピー クリー お飲み物と Ŀ ムカカ 軽かた 7 1

前ス 空 裏 地角

レ電 2 1

ミ 連

ス鎖



直接交渉を避け

さの意味の聲明な發した

等ご協議

重大なる展開な来すべく期待と 重大なる展開な来すべく期待と である

國際會議に期待

支那側要人躍起運動

出問題な中心さする外交

等の正式會見は今朝九時半から禄一に大きな戦、宋子文、雕維的一向た示して来たので、調査剛渡日王精僧、羅女戟、宋子文、雕維的一向た示して来たので、調査剛渡日、北平十九日登』リットン卿等で

リツトン卿を訪問

統一機關の首腦

調査團に

最後の歎願

報告期限延長の

生中物は軍事参灣軍に頼補される 即日輪京した 東軍司令官さして名野暖々たる本 につき報告観公の誤解な求め齢芸 東軍司令官さして名野暖々たる本 につき報告観公の誤解な求め齢芸

新機關案の閣

の際ロシアと復交し、兵器そのに鑑みて多少の譲歩ななすもこに鑑みて多少の譲歩ななすもこは最近のロシアの對滿接近態度

下交渉近く開始露滿修交條約締結の 果鐵問題「別箇」

監は満洲國側は相手國に不 た像想される東支鐵道に関してはこれと切り離し専門委員を任命し奉露協定を基礎とし 「國際は根手國に不称な電飲及び示級運動祭止、ダンビング線止に置く意味であるが、ソウエートは無線除遊戲を追襲するちじ 動祭止、ダンビング祭止に罷く意同であるが、ソウエートは無調帳通廊を主張するらしいて修交條 約締結に関する下交渉が開始される棒様である、布交渉のウッキー氏は那公式に外突部代表に黙し満洲國の合法解派認に英論なき言述べたので騒

マオリンしましょう。 をして、然るトで公開金融に ヤジュネーザへ帰還して をして、然るトで公開金融に ヤジュネーザへ帰還して をして、然るトで公開金融に ヤジュネーザへ帰還して をして、然るトで公開金融に ヤジュネーザへ帰還して をして、があるものと解されてゐる ギアソン氏も今朝一時間は マジュネーザへ帰還して をして、然るトで公開金融に ヤジュネーザへ帰還して をして、然るトで公開金融に ヤジュネーザへ帰還して をして、 なる。

各國代表歸壽

ーヴ十八川發」賠償會議

満洲國承認と

- 清洲國水認問題さか「れるに至つたので、村に黙と外縁」と清洲國政府で關係諸國さの間にせず潔園が擦軟すべき」ーションな惹起すべきこさ像期き「限り自紙的立場をとり、本律に關いる】清洲國政府の前」らんで國際院に数すや一大センセ「常原では大連潔園問題を除き融入 らんで國際的に必ず

聯盟は頼むに足らぬ 露と復交し、武力抗日準備せよ

南京政府が聲明を發す 宋財政部長北上

南京要人學良 電京十九日登』昨日活輸館、 推奨等さ共に財政部長宋子交も北 上したが、その目的は東北海関が 活洲國に利用される事の不能なり さしりットン脈に説明するためで

一般軍縮會議

【東京十九日養】民政際社の安室 は政策確就は安確一段常さして今後 被策運動は安確一段常さして今後 がでは注視し且つ之が運動を進げ傷 部は注視し且つ之が運動をれ、終 部は注視し且つ之が運動を、終 の足場でなるもので動られ、終

案の

各派小委員會は十八日

三長官會議が聞き次の事項が協議と、「東京十八日登」陸軍では十八日 陸軍三長官會議 参謀次長渡滿に決定

郵貯利

民政幹部は尚も注視 鈴木總裁か訪問する豫定 統領中なるが郵貯の機増は地方。金利下げた得ふべく目下南連相

各派小委員會

林幸司林幸司

解 決算書

内田總裁 歸滿日程 樺太特産を

聯盟に通達方訓電

滿蒙對策に關し

内田満鐵總裁園公を訪問

本学院 (本学院) 本の (本学院) 本の (本学院) 滿洲に入れたい 大藏省の承認濟む

宣教師虐殺事件

田士事子ゴエル氏は通牒での他さ共にて (物識音のため塚天駐在ドイツ 機(領) で (物調音のため塚天駐在ドイツ 機(領) で (物調音のため塚天駐在ドイツ 機(領) で (物調音のため塚天駐在ドイツ 機(領) で (の) で

倫敦市場活況

北支交代兵 近本日午 どもハローの歯 人闘士の君を見

經理局長を訪び満洲の理規に就本日午前十一時中陸軍省に小野 研究所新設 想に鑑み今回國民稼騨文化

務省に通告し張ったが、

選果権か停一熊次氏が最も有力ささ

太平洋問題會議

本年はカナダで開く

煙店 にあり

增省 込金の徴收 等は行はず 日本銀行當局言明

隻脚公使

原田 二郎 希腊地域部鎮海灣支部長 博之 『長崎十八日登』不虚の遺跡に係 ・三菱病院から特派の電護婦三名そ ・三菱病院から特派の電護婦三名そ 長崎へ着く 内地へ歸還

前六時北平餐居留民の盛大な見 安東木商陳情

關稅引上げで

OTO HOTE

重光公使容體良好 から安東職論に於て後具會を職能安東林木蘭組合は十七日午前八時

日

神入場の方はアイスクリーなど 一木 ール 開き 一番の方はアイスクリーなど 無難 頭 映 書師 映 書

₩0 = 0 = 0

夏

七階サンマー・

石宮稻荷祭典擧行

警察機の 獻金受納

金を受けることを乗譲なく可決し、というの際上で問題となりを発表してるるに帰んないを発着はの動行機速

聯盟總會延長

政府總會開催以反對

み国際職

津屋檢查官

津屋観音館に安東に向った『本夫観信にて日本に向った服和會日本 観事館の會計観音に来涌してぬた 地では、一大田午後三時二十五分数安泰線

正の原出版記は去る三月以外 五月末には窓に一億五百二十八萬 が表すな地勢な元とついあつたが 単の原出版記は去る三月以外

金庫貸出增加

| 茶客に、團欒に | 部の物料理で

椅子張裝飾織物問屋 (在庫品豊富に有之候間何卒多少に

大連市連鎖街常盤通(電話國六三二四番)

ト 瘍 眞 舘

東京に瀧花中のマツセネ氏は東文東京に瀧花中のマツセネ氏は東文

置く必要ある

てあるが、東支は露頭観代が大多數

であらう、「一学校」である、この二大原順は であらう、「一学校」である、第一 一個政府で難らこの原順に転触し でまで確定な改正しやうさはしな でまで確定な改正しやうさはしな

ランス資本家は藤亜銀行の大株主 東支政語のため外園資本を迎へ

るものは放撃し東支が依然たる敵を攻の持つ横途中観土主権に関するいてソウエート政府は自動的に

見も角一九二四年の高級協定に

業機関さら開國政府共同經營さな

百

満洲國の對露關係

三、佛資本家が經營に参加希望

の情報がある。葉より全部を信すした。変態の下打合せであることを変態の下打合せであることを変している。

である。かやうな影響であるから 薬が東支の影響に容験すべき優等 薬が東支の影響に容験すべき優等

ハルビン特派員神

野気協定の最重要部分が東支鐵

年まではロシア獨自の經憾、一

九一つて如何に嫌

京政府さの戦行協定によりフラン 銀行株主たなフランス資本家さ北 の大年から一九二四年までは隆亞

Ξ

八氣湧

く満洲國展(大阪白木屋會場の

一部)

補刑國への忠誠、滿刑國承認に關する日本民衆の熱誠・

今後は南嶽民族の文化前上、和織嶽護に全力を注ぐことを局長世利春氏で目前の一部なる滅儀氏指載が實現したので

會長現東支副管理

支那向輸出漸次

さ、なつた、同職監は名巻會長際治氏、會長現東支融管理を規約が認可されたので陣容を改めて積極的活動に移ることが規定され解密長い歴史を有する崩蒙職監は今度新京政府が設立され解密長い歴史を有する崩蒙職監は今度新京政府が

満鐵の賣炭成績

昨年より 哈爾濱露人商議調查

れて同一狀態の下にあり、目小麥の作付條件もまた大豆の

なほ嫌算に二子萬圓見際である。
民七萬名を送るに方針決定した。
民七萬名を送るに方針決定した。

北滿作付面積は

九日發』第六十二議會に一九日發』第六十二議會に一九日發』第六十二議會に

五年計畫、豫質

を送る

順、その他は終百四十萬順で、こが至一萬順と課題されてゐる「四十五萬順、玉蜀黍は九十五萬」作物の總收極高は九百五十萬順、なは小米子(撃)の收穫集態高は「こおいて條他が段號されれば北浦 第時、昨一九三一年に此ら終へ〇 高時、昨一九三一年に此ら終一〇 一人とはなり、若ら野祭 ◆程は自豪町の市警保宅に住んで 居るものでございます、職家屯 居るものでございます、職家屯 ◆殊に此のごろのやうにガラス戸 のラッパの音には秘達は全し

六講師の顔觸は 錚々の權威揃ひ

二十四日夕奉天中學で開催の

を天における第三回満洲見本市際 にはつて本社及びを天滿日共同 をできる。 を表における第三回満洲見本市際 本社主催 見本市講演會 工會権威者一兩名の諸氏参加の率天市長閣博祓、この外奉天商章次博士、同實業廳長徐紹卿、

を () のできると () を () のできると () のできる () のでをる () のでをな 見木市 楽舎者を迎へて縁 であるが、剛社において であるが、剛社において が、剛社において であるが、剛社において であるが、剛社において であるが、剛社において であるが、剛社において であるが、剛社において であるが、剛社において 関前より集門要称に振ばつた人で **瀬間題に纏繫める人さして候に巻音課にあつた館時より滿州質際經**であらう、安盛松之助氏は滿瀬調 ま知られる通り、

答自滿洲國建

講師は

前記顧鯛を以てし

着々準備中のごころ、

天省公署總務廳長金井 名である、これに加ふるに滿洲國 を沖博士は泰天公署總称職長さし て滿洲國本天省行政の權機に與る 大、徐哲楽職長もまた本天春蘭工。

て調査委員會を開催して調査委員會を開催し

更生の満蒙聯盟 溥儀氏を推戴して活躍 八時より始め従来第一部所管の諸一さ目されてゐる『なは秘密にされてゐるが十七日午前』 か進展されるもので

滿鐵經濟調查會 委員會開催 經濟統制の大綱協議

事、市川融委員長、宮崎第一部課 おける総濟統制の大権的方針につ 事、市川融委員長、宮崎第一部課 おける総濟統制の大権的方針につ 曹結果について宮崎課長より家次 陳日に取り敵雄地理事公館におい 曹結果について宮崎課長より家次 では おける総源・一般についての調道線の經濟調査會では十七、八の一葉における総源・一般についての調道線の經濟調査會では十七、八の一葉における総源・一般についての調道線の經濟調査を 0

の時間全座要求は、 佛國民の興殿を一身に探

市生度不振の後を受けて今年度の 月二八〇千펙で搬搬し 高をが左のことく窓外の好成織を であるが、一昨年度は のでは、 のであるが、 のでするが、 のであるが、 のでなが、 豫想外の好成績 扇も揚げ難いが、獨首相は、 間に損失を加へる程の有力

私達の住宅を見下ろしてのさわ のものは誰一

恥のでなほ像様を許ら確さものがありてなほ像機を許ら確かとしまつくも

の恋愛ありのまゝの記(朝野

諄

ど、僕

53

者は腓日運動によつて左右さ

生徒にラッパの稽古

・一葉の構製を積る要人で、間を天市一場 長は新選の市行政の堪能家で以

奉天電話】 滿洲見本市 なほ解社に催の内地出品 で充分傾聴に値するで

等である、内地及び朝鮮よりの髪になり二十二日より陳列に着手の てなり二十二日より陳列に着手の でなり二十二日より陳列に着手の 準備整く 費者の潜在購買力の中に驚くべき巨額の 管會を通過した結果

の実常なるな示。三百九十萬個で十八日夜惣紅成立。 ち飛河、中郷・西郷の課院 『書島特體十九日曜』外人、支那・新に高率の課院 『書島特體十九日曜』外人、支那・野に野に最近殿川 ホ五ケ年記載の流島第五地頭施設により、一般では、中央に、東京の野人祝はれた。 三百九十萬個で十八日夜惣紅成立。

外に浮源する場合 は人類の公 の脅威であり の彼等の一日 時中であるが原体になるものあり 東名海を調整す 表を配布した 樂が行はれるので大連市役所では発表が行はれるので大連市役所では 關東軍司令部 市會選舉準備 八日市内各戸に資格調査 日現在で市會議員の選

編成變更 第四課を廢止

名で京都その他 関東車司会部では起来公舎室 が要員は二十二 課を廃止して第二課第二班さし第四 日七、八十名にし後来の總務課を第三課さし第四 日七、八十名にし後来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にし後来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にして第二課第二班さし第四 日本、八十名にと後来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にと後来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にと後来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にとは来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にとは来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にとは来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にとは来の總務課を第三課さし第四 日本、八十名にとは、1000年には、1 十二日軍司会部に移轉すること、樓上に置かれてゐた第四課長は二

なった『奉天電話』 契約成立 青島第五埠頭

次日支間壁の駅駅舎議ご比較にならて、日支間壁の駅駅舎議ご比較にならい。

非常な挽頭ぶりで

知ることができる。

五月一五〇、

の坐右に不可缺の一大百科辭彙が、一人の外の政治、經濟專門語から左翼用語、科學、人物、スポーツ、モス川語、科學、人物、スポーツ、モスリーの外の政治、經濟專門語から左 改造社出版部編

機関対日本のデンマーク安は小資本開店案内バン店とバンラン 都會の歌・田園の 歸らぬ の濟

真の美容は先づ健康から~ ですでカーソン美谷院主声) ですてカーソン美谷院主声) ですてカーソン美谷院主声) では大きなど様に正確に平島に カかり弱く出来であて残々の座石銘としても重 かっキーソン美谷院主声) 仲田敏三

る 空(廣津和郎

音樂家總まくり、影響伊庭孝 標準語(柳川 麗子)もまりにも弱過ぎた……では、高田養一郎)の妹八重子の死代(井手ちゑ子)の「一根」の原と、「神子ちゑ子」の「神子ちゑ子」の「神子の原と、「神子ちゑ子」の「神子、神子の原と、「神子、神子 ク安城婦人の活躍。驚厥大手前女學校 今井邦子·植松壽樹·吉植庄亮。若山喜志子 ■小學女教員大會參觀記 磯情死事件の批判(震禁) ●新大臣、奥様物語(水島 亮遊澤 榮一傳(白柳秀湖 「情死と友情 | 神二郎 松治 19-幸子 一郎

局

赤定を加へるさ五百 像定【奉天電話】 1、幸でく 各府縣の世 は全員着糸の

大蔵省本日發表の國 米新課稅 内収税事務報

代現 女教員論

東京な旅窓に躍る

「興」中里から東京への朴情博かな旅日記です)「人々の韓朝の途路車窓に見ぶ編纂や新興満洲」

諸山初ほ

國盆踊りる 情熱(松川二郎)

★青葉に埋れる(小油) ★屋上の散歩者(栗原憲子 ★夏のあひびき(田嶋子) ★薔薇が散る(大田 進子) ★夏の句ひ(風地 女子)

定價五十錢與京多區灣河編人世界社 競機の骨折りぞん、中村正常) スペードの女王(大佛 次郎 家の女房にや髭がある(和田邦坊) 一里(長谷川伸) 妹松本惠子

 (Ξ)

驛長助役を拉致

寫眞說明 紅刺表滿與の榮照三盛の創部

日

35

の戦蹟

一夫の

話を端緒

涌倶恨みを吞む

けて座布團の嵐

少女使

洞庭春の招宴

114

天に於ける

以下大童の體である 以下大童の體である 以下大童の體である 以下大童の體である

一八日登』ロンドン庭球選手権

般御客樣各位

末で六月

E

より

* #

が着列車にて來率し は赴日の途次十八日 は赴日の途次十八日

同スクワで日本の琴、三味線の古典 氏の金螺変子さんは二十四日髪モ 大の金螺変子さんは二十四日髪モ

長凉小絹銘凉紋 ジ華倉麻 華紹 バ繪編小 小納無 ン羽み紋仙紋地

一個五十銭より一個五十銭より

五川五十四川五十段より十一川五十段より十十段より

新安

、提供

モスクワへ | | 養 | 東京十八

間所長に挨拶し茶天神社、忠徳塔 奉天で放送

ない。 は、 生物が は、 生物が にいたがは、 ない、 生物が にいたがは、 ない、 生物が にいたがは、 はい、 生物が にいたがは、 はい、 生物が にいまし、 はいるない。 はいる。 はいる。

六機の紹介があって直に雷静伎郷

日鮮滿の 語で

東支路警署探偵局に逮捕さる

自魁白君臣は逃亡

馬ご通謀した 犯人を逮捕

女等も小さい間に使い

東で日浦官民多数の見送り禅に大松のて同十時四十五分転大後がを述るして流暢な疾病を逃れた。

線の 0

決連市

外にキズ物、

シミ付き

半額品澤山

七圓五十銭より

要のをの影響語かなる響か降いふのである。これは近頃面白いふのである。これは近頃面白い の際上に人もあらうに張學良されて自祝宴を催した。 さいふので去・ 加へ自祝宴を催した。 歳が、そ 加へ自祝宴を催した。 歳が、そ 職権銃が現れ、ビールの滿たひの船上に人もあらうに張輝良さ

リアニ店級具文地各 店キンイ木鈴京東

訪

日

八月中旬頃決行すべく

遞信省へ許可願

て猪田に養隆の営

ハシンブル子館の



日夜山極、追撃砲を有する一味が潜伏してゐるのを探

た、當時他の同類

敦化の東北方に

優勢な匪賊

わが軍の死傷九名

で 復路は京城大阪を終れて、 一馬力付ボテゴ十建機で 一馬力付ボテゴ十建機で 一馬力付ボテゴ十建機で

本椿香油

一三日出鉄の鎌定で一二三日出鉄の鎌定で

キロ附近に興販現はれレールか取吉敦線威廉徹黄泥河間二百八十五

べく帝國領土上

軍用列車脱線

中村部除歸還

長春·間島間

けふ試験飛行を行ふ

が勢十八日午前八時復報したが勢十八日午前八時復報した

大阪会長三宅堂

果く長くろやを出し

織によって決定することとなったは九月以降であるが第一期連続成

P

文化同盟

會衆七十名檢束

電楽録四百は歌座方廊にアマを減った。 ・ 大変に歌歌は十九日午前十時半等 ・ 地小観場で第二世中央執行旅時會 ・ 地小観場で第二世中央執行旅時會 ・ 地へるや蔵に中止教設を輸ぜられ ・ はべるや蔵に中止教設を輸ぜられ

大連市三河町二番地

変

宕

H

お望みの方は本人来職

四五

四六元

次第に暑さに向ふて参り ロか ました、 8 衛生第一

例年の通り今夏季も 相變らず御引立を願ひます

か

C

エンヂンの好調は

生徒募集 實務的等中等高等 通信 変子 科文タイプライター科 通信 変子 科 の また かっこう イター科 (規則诱要郵條二錢) 魔話四三〇八番

A

連

新しい飲み方 新しい飲み方

~ると、美味しさば敷除になり

姜巡捕は市民葬

電話七五四三・四三七九・二二四八一番

現金廉賣令正札實行令返品返金自由 現金廉賣令正札實行令返品返金自由 現金廉賣令正札實行令返品返金自由 現金廉賣令正札實行令返品返金自由 現金廉賣令正札實行令返品返金自由 現金廉賣令正札實行令返品返金的になったもお求めになった品で お望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもつと安く買へることがおお望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもつと安く買へることがおお望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもつと安く買へることがおお望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもつと安く買へることがおお望み通りの品質でなかったものとか、同一の品が他所でもつと安く買へることがおりになる商品でも船塚洋行よりお求めになったもので少しでも工合のわるいものとか

續百

時間

0

衝突約七十名検束さ

元行機製作

牧城子の古墳

帝大航空研究所で

一大な往後出来る時間である、有線 ・ 南洋さ日本の間を往後出来るさい ・ 南洋さ日本の間を往後出来るさい

に保管する等的機論する事になつ 地震会より総野氏が楽りこれを永久 開け前京都東亞著古

わが工兵隊の

「安東」 李魁武の自衛車より同志 三名を共に脱出した元公安隊 行張。

入帽を斷念

合品、及び爆發物樂合品、及び爆發物樂

、皮毛骨骨腐牙甲殻類及びその、飲食物及び煙草、飲食物及び煙草

前線の情況彷彿たり

日記

が、 がは、 がは、 に要し、 を表し、 がは、 に要し、 では、 にない、 でである。 がは、 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でである。 でいる。 でい。 でいる。 でい。

會組合せ

開原縣脅さる

【安東】屈賊軍の作職は在帽息

渡江を企つ

既に襲はる

奉山線の

警乘兵

匪賊六千と戰人

學良の密書

敵死體五を遺棄逃走

でいたが、職職まで出郷へた中での を上野変型に入り、自在野祭部長 から戦級に難して駆兵の職会を経ご大勝は十六 を、監になり、配兵分階長金谷範三大勝は十六 がら戦級に難して駆兵分階長金谷範三大勝は十六 がら戦級に難して駆兵分階長金谷範三大勝は十六 がら戦級に許して駆兵分階長金谷範三大勝は十六 がら戦級と非に駆り、商行階京の途 がら戦級と非に駆り、南行階京の途 がら戦級とはどめ がら戦級とはどめ がら戦級とはどめ がら戦級となるを被三大勝は十六 でいたが、職職まで出郷へたや がら戦級となるを被三大勝は十六 でいたが、職職まで出郷へたや でいたが、職職まで出郷へたや でいたが、自在野祭部長 がら戦後でしていたが、 のでいたが、 のでいが、 のでいたが、 のでいたが、 のでいが、 のでいが、

(四)

ても嬉

紀役目が心配です

で放送した疾物の感じに浸らせて放送した疾物は大要左の如うで で放送した疾物は大要左の如うで

錦州方面を視察

王中隊交戰

符野音文郎氏を揺き

人質一名奪還

長榮轉す

たが、その総名所に依れば李魁武 でしたが、その総名所に依れば李魁武 でしたが、その総名所に依れば李魁武 をとまは岐見山にかける義所軍の既戦に、総合せ遂に試合總行目左の妲し六。 をは岐見山にかける義所軍の既戦に、総合せ遂に試合總行目左の妲し六。 でしたが、その総名所に依れば李魁武 を変験を含し終一千名集紀中でも、 のが、帽が山にかける義所軍の既戦に、総合せ遂に試合總行目左の妲し六。 が同地一常には大刀倉脈、脚脈、 な安隊を含し終一千名集紀中でも、 のが、帽が山にかける義所軍の既戦に、総合せ遂に試合總行目左の妲し六。 第一回戦 第一一日戦 第一十九日午前十時 かかのが、帽が山にかける義所軍取戦 (C)國際對正隆 十九日午後四時 第一十九日午後四時 第一十九日午後四時 1000年 三家子を掠奪

に家野な捕薬して事職して来たも に家野な捕薬して事職して来たも に家野な捕薬し、十四日には豪朋が は同地西方三家子に三四十名の兵 したして大掠撃を開始せる谷め窓 に家野な捕薬して事職して来たも 避難民雑到す

時代より公會堂に放て新作舞師公氏さ其一門は愈々明二十日午後七

石井漠公演會

を順本験幹部に對する満洲接触工 を順本験幹部に對する満洲接触工 新立街を脅迫

「鉄橋」十四日通江日北方三十支 里島្山縣平縣堤新立街に六七十名 の兵馬襲衆し巻戸に難し理洋五六 十元つゝな準備すべし、敷日中に 村たるが、右販際に駅である統一中 が來るべしさ威嚇し西方に報揚 げたるが、右販際に駅と西方に報揚 がたるが、右販際に駅でも が、右販際に駅間である統一千 を登録。 三割五分増の

(G) C勝者對消費 二十二日同時 (H, D縣考對出回 二十三日同時 準決勝戰 (H E勝者對軍勝者二十四日午後 (F)B勝者對機區 二十一日午後 (J G 勝者對 L 勝者 平北俱樂部 安東に惜敗

では、 で変に平北の響騒な で変に変し、大時より師といった。 で変に変し、大時より師といった。 で変に変し、で変し、大時より師といった。 で変し、大時より師といった。 で変に変し、大時より師といった。 で変に変し、大時より師といった。 で変に変し、大時より師といった。 で変における養成方法、準振為では、 で変し、大時より師といった。 で変し、大時より師といった。 でで変に変し、大時より師といった。 でで変に変し、大時より師といった。 でで変し、大時より師といった。 でで変し、大時より師といった。 でで変し、大時より師といった。 でで変し、大時より師といった。 でである。 ででは、大時より師といった。 ででは、大時よりがといった。 ででは、大時よりがといった。 ででは、大時よりがといった。 ででは、大時よりがといった。 ででは、大時よりがといった。 ででは、大時よりが、一般にない。 ででは、大時よりが、一般にない。 では、大時よりが、一般にない。 では、大時は、大時は、大時は、大時は、大時にない。 では、大時は、大時は、大時にない。 では、大時は、大時にない。 では、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない、大時にない。 では、大時にない、大 部に於て會見、當地の情况を聽い、一等部に於て會見、當地の情况を聽兵隊本等記者順及び官民代表之憲兵隊本等に於き職人以下十分問在

今日の案内(十九日)

加はり河童のシーズンさなつたの戦山熊子院會水泳部では底々暑気 ブール開かる

税率を愈よ實施

特産の殆ごが含まる

雑に開き老者一所に永泳するさ 後四時三十分より根野神騒をして そのに本年は幼兒ブールも一 するさ因に本年は幼兒ブールも一 いよく、端がしたので二十一日午で蓬野アールに津水中であつたが 巧なる文化動

時計商の御難

さ陳列編にあつた金側の一人がクローム塾腕時一人がクローム塾腕時

てた

もので、その下から樹木のやう

一時見 七時過ぎ青葉町六九原 せて背の高い老人が現れた。それて自い変を一枚身にまさつた、痩 そこに腰かけて鬱な休ませた。

日 晴、馬鹿滞の架橋、 はアッサリ掃蕩して契れ が居る、氣強い、二時間 はアッサリ掃蕩して契れ はアッサリ掃蕩して契れ はアッサリ掃蕩して契れ はアッサリ掃蕩して契れ はアッサリ掃源して契れ

もなく、職とく彼の女の前に作ん。 跳めたらしく側によって楽たが、 よく見るさ表はたゞ自布の漢とかさか感じることが出来なかつた 彼女は知つてゐた。祇父し彼女をが祖父であることは訳かわ中から

▲花道(五月號) 整家經濟商 一七 一次日本華道會 一次日本華道會 一次日本華道會 一次日本華道會 一次日本華道會 一次日本華道會 一次日本華道會 一次日本華道會 一次日本華道會

梅毒根治の鍵を

握った沃素の威力

東京市外高田町雑司ケ谷鶴原六、東京市外高田町雑司が公職会、変質二合五錢、裝石所社上樂園(五月號) 白鳥省香編社)

六〇六號の眞價學術的に判明した

(蘭 霉 梅)

これは何うした職であらう。我

東京小の公園

▲實用冷藏冷凍法(石川 機念が説明したもので内容に最 が、この消質經濟合理化を提唱 が、この消質經濟合理化を提唱 が、この消質經濟合理化を提唱 をれる際時宜が得たもので内容に最 をれる際時宜が得たものである をれる際時宜が得たものである 放送り

梅毒菌の性質

體質力 變 位 包 動 はに症固 類性慢 **器用症重**

本劇の 適應症 権権、 監権・ で人権・ 連棒 権権、 監権・ で人権・ 連棒 権権・ 権権・ で人権・ 連棒 を とこれ、 かんそう、 を とこれ、 かんそう、

 の如き卓越した新療法の確立せられたことは、特に天來の福 くの他はないのである。この混沌とした時代に「沃素療法」 んど看るべき効果を發揮し得ないと云ふに到つては、更に驚 音であり、 られて居た柳海が、現代では遺憾ながら其の學説も根本から 且つまた青天の霹靂である。

竹教諭會合 平凡なる神人〇〇

八日出發

貨車から

理科分

飛下り轢死

鞍中野

野外演習出版中の處一種の下に去る十四日よ

金谷大將過安

らず態度と午後六時半終了。

兵分隊の視察に赴いた

公案時五十分費の列車にて総中憲

河野想多書

(320)

マリアは夜を怖れずに山路を歩いて行つたが、様に切れる路はまだながった。 と はまだ人間に似ださころを持つてはまだ人間に似ださころを持つてはまだ人間に似ださころを持つてなるが、今は人間さは全く継続してあるやうな風があつた、不思議してあるやうな風があった。 若 マリアは普より頭に極端に人間は何もはいてあなかつた。

て元の路に引つ返すのならばことなって元の路に引つ返すのならしい小動物が調べてより、或は繋いこ

一路の前を権助って起り、或は驚いて元の路に引って走り、では、なずに進んで行った。その中に深めずに廣くなって、つひに湖のやうに月光の下に輝いてゐる處と、大小の岩がその水の彼方 祖父が割合びに歳をさつてぬない たがら驚かずにあられなかつた。 ながら驚かずにあられなかつた。 特にその眼の光を見るさ、まだ活

りに答べなかった。彼女はその時不は無父は言葉にも表情にも全くそれはなかったが、絶えずなつかしげに知らせようさした。さは云へ、に知らせようさした。さは云へ、親かさ繋びの心を相手に知らせようさした。さは云へ、一に答べなかった。彼女はその時不は一般なは言葉にも表情にも全くそれを答べなかった。彼女はその時不

●キングへ七川號) 真田青

のが氏は着低い来時局に発育な命ぜられ近日 出られるのだし 「こゝだ、こゝを渡るこ元の道に

料は特等一国二十銭一等一国 選れ事に決定し、緩緩の新人 選れ事にというが、特に舞踊劇、悪代野戦想、ハンガリヤ は様間に最も身際されてゐる入場 時五十三分變急行にて計土を覚地につき資忠 万課長來鞍 阿ひ夜行列軍にて歸 一分着列車にて來鞍

本当日 月光が非常に明るいので、水が「たと思った。 では今睡香本質・糖し食」 では今睡香本質・糖し食」 ではかったののではないかと彼女は思った。 これは何うした ではないかと彼女は思った。 にまなく心に浮ぶでは、一般であるのがは、一ではないかと彼女は思った。 これは何うした。 ではないかと彼女は思った。 にまなく心に浮ぶでは、一般であるのがは、不可思慮な想念は、 ではないかと彼女は思った。 ではないかと彼女は思った。 ではないかと彼女は思った。 ではないかと彼女は思った。 ではないかと彼女は思った。 に走った明にない。 ではないかと彼女は思った。 に走った明にない。 ではないかと彼女は思った。 に走った明にない。 ではないかと彼女は思った。 に走った明にない。 にたなく心に浮ぶでは、 ではないかと彼女は思った。 にたなくいに浮ぶではない。 ではないかと彼女は思った。 にたなくいに浮ぶではながなが、 ではないかと彼女は思った。 にたなくいに浮ぶではない。 ではないかと彼女は思った。 にたなくいに浮ぶではない。 ではないかと彼女は思った。 にたなくいに浮ぶではない。 ではないかと彼女は思った。 にたなくいに浮ぶではない。

つたが、今度の路は飛る路でない

およりかへつて人間はなれがしてあて、神々しさがない、何うしたこさなのだらう――さマリアは山

は 本一造、三味線清元學造本一造、三味線清元學造本一造、三味線清元學造本二十 ス ◆職樂組費 ◆二二十 ス ◆組象通報 ◆中國劇「殿太平」連東俱樂部々 員

部が別用変質五十銭、一関、重新用 変質三回、五回、十個、二十回、 三十関、因みに重雇用は新製品に 一つき一般要成に品切の確に左記様 が変点に品切の確に左記様 發第元 山崎帝國堂

大連日本實験株式會計

掃丸10 10

新興醫學の學説に依つて

世界的記録を劃した 梅毒の特効薬 沃素療法の確立 - 見事的中する新威力- 三期の重症梅毒にも

佛 「 一 常に依つて、容易に、而も確實に根治出來るものと信じ 見以來、早くも二十年の星霜が流れた。往時は六○六院」 一 一 報の特効樂として一世を風靡した彼の「六○六號」 發 時代の推移と新興醫學



数百名のお友達に迎っ

車中で相談

達はずつかり下軍の郷備を整へ 茂事業部員が金州まで

、連神社に参拜

あす出發

念品 を贈らい

花の使節何れも感激

本社主催、歡送迎會の盛況

を贈して入場、これより ら贈つた花束さ、日浦麻

調査原に對し賦乎さして滿洲國獨立後と、

常内で本殿前に進み、少安「新事完了ご旅行の安全を続つたが」から方大連神社に観着、水野「展長が進んで玉串を索襲し使命の一路を西通りにとり中央公園「開像者一同繁殖の上、使節順より生を止めて線の霜を隔て、 石田女史、歌嶼、和泉嶼、金嶼が「石田女史、歌嶼、和泉嶼、金嶼が「大連神社に向った一谷」 使能一行始め大連順大安安、本社「中大連神社に向った一谷」 使能一行始め大連順大安安、本社「中大連神社に向った一谷」

神殿前にて記念撮影

安を祈る

陸軍二長官會議

酸にて

(決定

は将来において全く強想されず、

言葉を述べ

か答解を明明な兩國語 々な成熟

少女使節は

昨日長官會議

で内定

丸で

福井 四駅 剛司令部附 車少將 横須質辰藏 小林 道生 電際、 同本大楽家の二関語が大阪 大岡するこの報に十八日大日本生 大岡するこの報に十八日大日本生 大田本生

成果を注目してる

反對を決議 生産、國粹大衆兩團體

大々決議文が送る事さなつた大々決議文が送る事さなつた

自治相發表

なる、さいふ際版が事戦らといって何の彼ンのさり、結婚をやめて外根に 大き 機能をやめて外根に はいる (職者) でのの後とのさいる。

ヒトーマス氏は下院に次の

愛蘭問題で

(に「どうしてもグ田飯」さいふ流

七時大連藩外潜の鎌定

少女使節來連畫報

と細胞線をよりで

りな使婦らの配

「そりや、御浴雕で、いらつしや

ふしのがあった。

きはその船出。 きはその船出。

観維鈞渡日に

典を明かにすると共に滿洲國絶對支持の態度を 経論に達し、政府に對し機械的に眺起を促す事さなつたが、政府にして終論に達し、政府に對し機械的に眺起を促す事さなつたが、政府にとて、死わりさなし、此際先手を打ち滿洲に對する帝國の風際的關係が妊娠、東京十九日麥 』軍部では滿洲問題に関する限り帝國の風際的關係が妊娠 陸軍大異動 れ以前における帝國の對滿態度の差 がいればて出鉄 き三長官會議の結果決定した 情緒するが如き事有らば陸軍のみにて職監調査心と決心を中外に闡明するに如かする 満洲問題に関す る限り帝國の野外方針に一王

最終報告書 九月中旬壽府着

歩兵大佐 板垣征四郎關東軍高級參謀 なかいたり たり、パーテンへ行ったり、際患

八日登』職盟調査制委員會の報告書は職次その輪腕を示して來たが、結論盟も飛んだ事なしたさこぼし切つてゐる、要するに調査順は南州問題解決 我参與真側はこの間の懐勢に最大の注意を擁つてゐる「會議案が有力なるが如く既られるが、この場合 日本は即 はる國際會議案と 國參加要求 しての解決策に左の繋が委員會の考慮に加へられてた國際會議に鞭撻して能よく引下る概様である

時滿洲國を承認して 同國の右會議参

《學校教育部長 母兵大佐 須賀 常造 長器本廠長 大久保寬三 牛島 實常 高 「えき」 服子、もう、幾十度か、同じ質 「君がは魔つて人かい」

にいる。 の手前、いくらかづくは、 というでは、 のが総に對して、 一個のチップ に對して、 一個のチップ に對して、 一個のチップ

二圓のチップ

宝大佐 草喜 八郎 令部總務部長 令部總務部長

等及參求 地兵大佐 华州 脩吉 地兵大佐 华州 脩吉 審「成る程、美人だ」 番目の間ひに難しては、第三 「煙草の名をさつたのだれ」 「いゝえ、妾の本名が、獅子です

てれから、微笑 て有難う」

き、答へて

で行つた安給達は、難っするさで行つた安給達は、難って、そのチップを、徐 こいふやうな噂が、女の中で、 っになつたし、魔が

少將へ進級 歩兵第三十聯隊長 歩兵大佐 坪井 **他工學校工兵科县** 7第十七聯隊長 同 建川 美次 師團参謀長 測量部長 孫要塞司令官 **州行學校長** 猛

「る機様である

滿蒙の戰慄

多兵第十九聯隊長

酒包宗次郎

、韓胆、吐血、出血の治療法」(申込次第進量)

皆から、御叩頭してくる 直木三十五作 枝次朝 劑血止力强出抽臟脾及臟肺

間ちゃないわ」 何客は、もう、そろくしさ、飽き 郷子さんか口歌くだけできてゐる 丈夫 通じが附い 榮 養 劑 一無二 12 0







市民運動會の盛況

子中等星核糖食大會は引き続き十一關東長電夫人種影視星務課長夫人育研究所の共同法師による州内反一綱行総球の快嘘に午後よりは山間の開東州基核館育職課が、開東廳館一八川午後よりも大連運動場に続て

女學校體育大會

好記録を示し終了

並州城東門外で負傷し

戰死地 1 閻家樓屯

八里庄の乃木中尉の

F組小田、最高記錄十四米、D組熊谷利子、B組 字生DA組國廣、B組飯島

風二、市會議員團三、市役所 五百米喇欖繼走 一、市政記者 ○科五)二新城弘三、三大塚久五千米(一般)一濱崎新(十七分

い一着閲舞、二音

午前中の市民運動會

上一

明

心者が激増

消化器傳染病は少

牛心臺驛の近くで

匪賊が列車を襲撃

二名死傷、目下交戰由

事染病患者養生は 滅鍼衛生課の調査

が が になる本年度の になる本年度の

雨雀氏ら檢學

時五十分競技を終り引き續き女子野に、な光途で繋援を興へ午後二年の他父兄の祭観者奏く、競技も

に至る感覚が単か半心器に差し一十名は現地に急行脾脈で目下交戦九日午前八時ごろ溪域鍛造半心」は非常召集を行び植田署長以下五

職の行列単に乗り合はせた大連構建して、本案御電話

乘客も貧傷

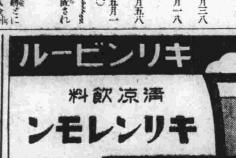
新 (二年) (二年)

業

神明8公花

定院に出魂の機 第1四三八 標さして安置され (C1五)五月三八 (C1九)五月二八

料飲凉濤



た時より敷島町YMUA内コ

グームな解始とたが戦線左の如と入場式後騰融の返還あり、引鞭さ

第七回全漏排球大會は十九日 大連基督教育宇會主催本社後還の

全滿排球大會

午前中の成績

賣られ行く娘や

ラシスコ十八日数』メキシコマン

發見者語る

驟雨模様 繋叉は 気製作動

干潮(午前十一時三十分

缺食兒童を教ふ 愛國婦人會乘出す

八四三七) 大連一大連

食傷や腹痛・下痢・中毒に

五八五八五八

令柳本吳服店 二二二十二 反枚反一反反反 十五九 鏡鏡より

山本洋行

五三四六 8 南 朔 生工 二九 神 六人 旅順 たの商 業 明

プロ

首照部盡〈逮捕 文化同盟

安心して買くる店純支那特産品

編 生2(==--==)1神 明 齊克線復舊 東京十八日餐」警戒殿管局の電 地小脚場で大テモル政行せんこ して居た事が養養し十八日早報、

本年は空氣傳染 響克熱の水雪はその後復讐に事進 と十八日午後六時全観開通した クス、佐野今朝美、比佐榮三郎、中央脳議委は秋田南徹、武藤マル

クス、佐野今朝美 出位号三 岩崎桑、福田譲一、黒島陰文、岡 本東等被撃された、先に細田民樹 を歳めかたちである

遺見學團計畫

福牌軍手卸賣 前校學小日春町園公西 (夕隆)基五六五六 基章

順側の

敗因は

覇氣を缺

第三回戦を

陳

さてはケープ等海 列 會 廿一日より



32 年型の斬新な海水着 產 ... 物 lŦ

海水シャッ ¥ ・3 0 より 帽 子 辛 ・2 2 より ケープ 辛1・8 0 より 浮 校 ¥ ・5 5 より 淳 水 靴 ¥ ・4 0 より バンド 辛 ・2 2 より 海水バッグ ¥ ・5 0 より 共他ニ海岸用大日傘・テント等 海の御用品一切取補へ陳列

蚊とりの 特許 人畜に少しも 客なし

町本仁大阪大

Ξ

千 九

現遺跡は死體埋葬地 少原戦死の場所でなつてゐる馬かに称され原際流伝地即ち現在の水上に称され原際流伝地即ち現在の水上に除り搬死の手に佐り搬死の手に佐り搬死の手に佐り搬死の手に佐り搬死の手に佐り搬死の手に佐り搬死の手に佐り

で何處法も武人さして配目離如た に前念にやる(時計は従卒が現)

田南電氏以下八名な機與取調中で悪で探知と今朝各所轉響に命じ秋

高連

店費

野に情化器とよ

行かことを全てた

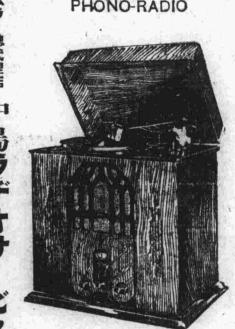
十八日築地小鵬場で第三回中央機

OHOTH

新陳代

調素

小林



REMLER

ムラー總代理店

PHONO-RADIO

球型 善音器 カド自動車商會 發賣 本器の性能、働 作は歴史あるレ 信頼下さい 信頼下さい

製作 行 微八〇七七三顾浒特帝政本日

四四三四四十四

ボデ

賣賣馬力

帝國光學研究所

頭痛にも塗布

藥

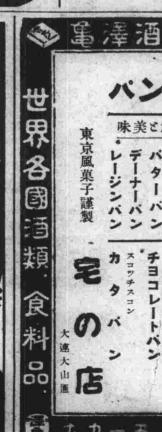
各地青名/薬店ニ

超スピー

1.

で頭痛をなけず

其他歐米各國有名化粧品會社 約店 會社製品 **電話八二五九番**



暗 3

夏の化粧料は 髙 新 洋 行

萬人が實効を認 家庭常備藥 むるセミスこそ 性 t 信理ナラウ薬局電話で大大番 大連市浪速町四五

・ダイレンのサービスさして生れましたサムマー

御散策の節御家族連での納凉には、ら、冷しく生ビール、アイスクリー 业人 クリーム、 生世 お飲み物と 力 1 1 いたテ

H.





八電五三五七番

特二、ジクノ〜にタッレた皮膚の分泌を到し早に製が新しい健皮がメキ(〜再生し積極と動いの水剤でベタノ〜せず塗布して極めて爽快な感じがする

皮質を 虫、かゆがり

それには断然他業の及はぬ卓効を有する小林タムシチンキを確信を以つて推奨する。切な皮膚の呼吸を防け殊に小兒なごは其發育を防けられるから早期の微底療法が必要であるふくよかな乙女の皮膚の觸感。それは日本人特有の美であるあのみにくい悩しい皮膚病は大 国餘武 小 林 大 藥 房 一五三二 栗 十十十 價 圆钱钱钱

青葉の木蔭に飛瀑を眺め乍ら、 する事になりました。有り難く 皆様から御命名其他に厚い御後援を願ひまして愈々本日より開場 御禮を申上げます。 ガーデンで

(可認物便靠種三第)

精技術研究部 生

南京虫、油虫、蝇、蚤退治

田自動車研入番地大廣景不康校正門前

= 究

九所

劑蟲驅級高 佐々木、 横山兩博士有効御證明

なごをおごり下さいませ。 お氣に召す事ご存じます

3 連 ス鎖 ・街 イ滿 レ電 2 18 前ス 空裏 地角

日本各地名 バターバンクリーセジバン 産 ÿ

